

項目	取組みの動機(経緯)	取組みの概要	取組みの成果(効果)	取組みに対する評価と今後の課題
<p>. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化 - 1. 【経営改善支援】 経営改善支援への取組み強化</p>				
	<p>審査管理部が経営改善支援を推進 経営改善支援を行うことにより債務者区分のランクアップを図りたい</p>	<p>当組合基準に基づき営業店と協議のうえ、経営改善支援先を選定 経営上の問題点を洗い出し、経営者と改善策を共有 合実計画()を22先策定し、計画対比の実績検証を定期的に行い、進捗状況を確認 計画に対して大きな乖離が生じた場合は、その要因をよく分析したうえで必要に応じて計画を修正</p> <p>合実計画 :合理的かつ実現可能性の高い経営改善計画</p>	<p>資金繰り等状況把握につながり、資金手当がスムーズに行われたり、原因分析から今後の対応策の提案ができた 合実計画作成により、資産自己査定において9先について債務者区分がランクアップ</p>	<p>【評価】 ・顧客の実態確認ができた ・取引先と改善認識が違った先があった 【今後の課題】 ・中小企業先の経営改善につながる適切なアドバイスができる人材育成の強化 ・合実計画の進捗状況の確認と問題点の改善</p>
<p>. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底 - 1. 【当組合格付システムや債務者区分を活用した融資】 無担保・第三者無保証人ローンの取扱い</p>				
	<p>当組合は、地元で役立つ金融機関」として、付加価値の高いサービス提供を通じて中小企業再生と収益強化、並びに利便性の向上を図って行く</p>	<p>目的 当組合の内部信用格付システムと、確信できる債務者区分との整合性を踏まえた、財務内容を重視した担保・保証に過度に依存しない商品を発売し、併せて職員の目利き能力向上を図り、当組合取引先に対し利便性を提供すること</p> <p>推進方法 既存取引先(信用格付先)のうち、格付AA～DEで、当組合の融資シェアが低い先を中心に推進する 新規融資先への開拓推進は、決算書3期分を登録のうえ、過去企業内容良好で他の金融機関と競合し、担保・保証などの条件面で取組めなかった先へ再アプローチ 既存取引先からの紹介活動により、事前に情報と決算書3期分を登録のうえ、取引方針を定め取組む 支援先への正常運転資金を基本とした、シェア拡大のための融資に取組む</p>	<p>平成20年度(20年4月～21年3月)実績 実行 2件 5,710千円 残高 18件 27,316千円</p>	<p>【評価】 ・20年度は、「緊急保証制度」の利用が多くあったことから、実行件数、金額とも低調 【今後の課題】 ・顧客ニーズに適した金利設定等、商品内容改定を検討</p>

項目	取組みの動機 (経緯)	取組みの概要	取組みの成果 (効果)	取組みに対する評価と今後の課題
<p>- 2. 【緊急保証制度を活用した融資】 緊急保証制度による『緊急特別融資』の創設</p>				
	<p>中小企業を取巻く環境は厳しさを増し、原油・原材料等の価格高騰が仕入れ原価を押し上げているにも拘わらず、販売価格に転嫁できないことから、利益・売上高の減少となっていた。この状況を憂慮し、当組合は地元金融機関として中小企業の経営安定と資金繰りの安定化を図るため、『緊急特別融資』を制度化した</p>	<p>目的 中小企業の経営の安定と資金繰りの安定化を図る 推進方法 事業所の状況を把握し、債務者区分に拘わらず返済金の軽減を考慮(既貸の組替え)した中で取扱い金利を1.8%～2.5%と低利とし10年固定型で推進</p>	<p>21年3月末現在 緊急保証制度融資残高」 正常先 107件 7億49百万円 要注意先 17件 1億53百万円 要管理先 3件 46百万円 破綻懸念先 2件 93百万円 合計 129件 10億43百万円 上記のうち、 当組合『緊急特別融資』 44件 5億36百万円</p>	<p>【評価】 資金繰りの安定に繋がったものと考え 【今後の課題】 第2、第3の資金手当が必要と想定される</p>
<p>.地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献</p>				
<p>- 1. 【多様なサービス】 次世代を組織化した『しくみ21クラブ』(異業種交流)の活動</p>				
	<p>研修等を通じて事業所の承継がスムーズに行われるように、取引先の後継者を育成することを目的に発足した</p>	<p>20年度実績 全体での勉強会(年2回実施) 平成20年10月15日開催 テーマ:『経営者は心理学者であれ』 講師 北村みゆき氏(経営コンサルタント) 平成21年2月17日開催 テーマ:『知ってナットク』 ～中小企業の資金調達に役立つ金融検査の知識～ 講師 岩橋民樹氏 (財務省関東財務局新潟財務事務所理財第二課長) 各店舗における支部活動 各店舗において勉強会等を開催</p>	<p>異業種交流会として機能している 勉強会等の活動を通じて、お互いの問題点や課題等がわかり会員同士の信頼関係構築に役立つ</p>	<p>【評価】 身近な問題等をテーマにしていることから、概ね好評 【今後の課題】 会員が増える取組み</p>